

東京2020
オリンピック

6月7日(月)に東京2020オリンピック聖火リレーが尾花沢市で行われ、大石田町からは、ランナーとして笹原正俊さん(岩ヶ袋)と小内彪篤さん(来迎寺)の2人が参加した他、大石田中吹奏楽部や最上川芭蕉連、雪国鷹巣太鼓保存会などが参加し、聖火リレーに花を添えていました。

聖火リレー



東京パラ 齋藤元希選手 出場内定



みんなで応援しよう!

プロフィール

さいとう げんき
齋藤 元希 選手

豊田地区出身。国土館大学大学院1年生で現在22歳。水泳部でパラスイムチームに所属。先天性黄斑変性症による「中心暗転」という症状のため、両眼中心の視野が欠ける障がいをもっている。これまで、数多くの国際大会などに出場し、「1000m背泳ぎ」や「200m個人メドレー」をはじめ9つの種目で日本記録を保有している。

活躍願い

みんなで応援しよう!

本町出身者がパラリンピックに出場するのは、齋藤選手が初となり、大石田町始まって以来の快挙になります。

齋藤選手は、5月21日から3日間行われたジャパンパラ水泳競技大会において、1000m背泳ぎと200m個人メドレーで自身の日本記録を塗り替える会心の泳ぎで見事内定を獲得された。

ました。パラリンピックの競泳は、8月25日(水)から開幕する予定です。万全の体調で本番に臨み、悔いのないよう力を出し切っていただきたいと思えます。

町の誇りである齋藤選手の活躍を願いみんなで応援しましょう。



→役場、虹のプラザ、大石田中学校
JR大石田駅の4か所に懸垂幕を設置しました。齋藤選手の活躍を願い一致団結!

齋藤選手に聞く!

東京パラ大会への抱負

「まず、全種目決勝進出で決勝での自己ベスト更新、メダルをとってたくさんの方々に良いご報告ができるように頑張ります。そして、みなさんにたくさん選手を見ていただき、障がいというものを身近に感じられる人が多くなってもらえたら嬉しいです。」

第43回壮年ソフトボール大会

ソフトボールを通じて体力の増進を図るとともに互いの親睦を深めてもらうと、第43回大石田町壮年ソフトボール大会が6月13日(日)に開催されました。大会には2チーム約20人の選手が参加し、下河原グラウンドを会場に熱戦が繰り広げられ、チーム「岩ヶ袋」が優勝しました。

